

■二輪車販売の実務と情報

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS NO.106 '72

4

APR.



話題独占!

人気ふつとウ

ヤマハスポーツ X750
トレール杯争奪モトクロス選手権

4月のスポーツレジャーハイライト

スケジュールは、天候その他の事由により移動することがあります。事前に連絡先にお問合わせ下さい。

- 1 土
- 2 日
- 3 月
- 4 火
- 5 水
- 6 木
- 7 金
- 8 土
- 9 日
- 10 月
- 11 火
- 12 水
- 13 木
- 14 金
- 15 土
- 16 日
- 17 月
- 18 火
- 19 水
- 20 木
- 21 金
- 22 土
- 23 日
- 24 月
- 25 火
- 26 水
- 27 木
- 28 金
- 29 土
- 30 日

▶競技会	▶場所	▶主催	▶連絡先
TCMS和歌山第2戦	トレールランド和歌山	ヤマハ和歌山	(0734)71-2811
TCMS静岡第2戦	トレールランド朝霧	ヤマハ静岡	(0542)55-2175
TCMS広島第1戦	トレールランド広島	ヤマハ発動機広島営業所	(0822)82-4111
関東甲信越TCMS・Cブロック第2戦	栃木県上河	TCMS東京事務局	
全日本選手権第3戦鈴鹿モトクロス	鈴鹿サーキット	鈴鹿サーキット	(0593)78-1111
関東甲信越TCMS・Bブロック第1戦	トレールランド長野	TCMS東京事務局	(075)802-5080
TCMS京滋第1戦	トレールランド八日市	小島エンジニアリング	(078)741-2500
		TRショップ片山マツダ	
		ヤマハスポーツコーナー	
		ヤマハ太洋	(075)312-0714
TCMS岐阜第3戦	トレールランド岐阜	ヤマハ発動機岐阜営業所	(0582)72-2110
TCMS東北第1戦福島大会	トレールランドいわき	ヤマハ発動機いわき営業所	(0246)23-1710
関東甲信越TCMS・Aブロック第1戦	トレールランド多摩	TCMS東京事務局	
TCMS愛知第3戦	トレールランド愛知	名古屋南営業所	(052)623-5021
TCMS三重第4戦	トレールランド員弁	㈱第一自動車	(0593)31-7321
全日本選手権第4戦関西モトクロス	兵庫県神鍋スキー場	MFJ関西地方本部	(078)441-2256
全日本選手権第1戦鈴鹿ロードレース	鈴鹿サーキット	テクニカルスポーツ	(0593)78-1455

4月、新しい学校へ、社会へと飛び出していく若人たち。
4月は、一月とはちがった意味で一年のスタートの季節でもあります。
陽気もよくなり人の動きも一段と活発に、お店のSL活動も、いよいよ本格的に活動しはじめることでしよう。
お客さまにとっても、じっとしてはられないような季節。
月末からは、ゴールデンウィークもはじまります。
トレール杯争奪モトクロス選手権シリーズをはじめモトクロスもシーズンたけなわに、さらにロードレースもスタートする四月。
レースにツーリングに、お客さまのSL活動を積極的にリードし、春の需要期に大にご拡売ください。

●ヤマハの“ナナハン”

話題独占!

TX750

「4サイクルか？」

「2サイクルか？」

「水冷か？ 空冷か？」

さまざまな憶測を生み、関心をあつめていた“ヤマハのナナハン”！——

その結論が、いま明らかにされたのです。

4サイクル2気筒、「ヤマハスポーツTX750」！——

間もなく発売です。



ヤマハスポーツ
TX750

ヤマハコースにおけるニューマシントX750。
朝の陽光を浴びて社内試乗のひとつ。



「軽いでしょう」「うん、まったく軽い、
重量車のかさを感じさせない」 TX
750はまさに“乗れる”ナナハンだ。
重量車としての慣れもはやい。



4サイクル2気筒 その開発の意図

★2&4

あらゆる技術の可能性を求めて活躍めざましいヤマハ技術陣。昨年の自動車ショーでは2サイクル水冷4気筒、燃料噴射方式の「ナナハン」をご覧いただきましたが、いまここに「ベールを脱いだ」ナナハン「ヤマハスポーツTX750」は、4サイクルOHV、空冷2気筒エンジンを採用しています。

ここに2&4——ヤマハのふところ深い技術力の一端がありますが、「TX750」開発の意図を要約すれば、だれにでも「乗れる」750cc車の実現ということになります。したがってエンジンも最初からスリムな構成を可能とする4サイクル2気筒で開発したものです。

★4気筒なみの静粛さ

新開発の4サイクル2気筒

排気量も750ccという大容量になれば、当然

のことながら3気筒、4気筒のマルチ化が考えられますが、ヤマハ技術陣があえて2気筒でスタートしたのは、マルチの最大のメリットである回転の円滑さ、静粛さに、2気筒でも十分に対抗し得る技術的な自信をもってからです。

ヤマハの4サイクル技術が日本の乗用車を代表するトヨタのレーシングカーやGTカーに生かされていることはすでによく知られていることですが、この技術的な裏づけが性能的にはもとより、**回転の円滑さ、静粛さ**においても、3気筒、4気筒のマルチ・シリンドラと同等の、またはそれを越える素晴らしい4サイクル2気筒を開発したのであります。

この秘密は新構想の**バランス機構**です。クランクシャフトの一次不平衡力による振動を2個のバランスで打ち消し不快な振動の発生を除去するもので、その効果は音を聞かなければエンジンが始動しているかどうか見分けられない、高速時でもきわめて安定してあります。

★エキパイ連結の効果的消音

排気ガス公害の対策も強化

また「TX750」の4サイクル2気筒にはこのほか次のような大きな特徴があります。

第一は、**二輪車としては初めてのPCV装置**、すなわちブローバイガス環元装置を採用して未燃焼ガスの発生を防止しています。

第二は左右2本の**エキパイ**を排気孔出口で**連結**し、それぞれにマフラーの共用性をもたせ、消音効果を高めると同時に性能的にもパワーアップを果していることです。

また第三には**新材質のバルブシート**を開発



ヤマハコースを全力疾走。コーナーリング特性もニュートラルでクセがなく、まさに「乗っている」感じ。スリムな車体構成でニアグリップもよくきき、振動は殆んどなく、新しい乗車感を生みだしている。



し、無鉛ガソリンの出現に対処させ、レギュラーガソリンの使用を可能としました。

これらはまたヤマハ独自の二球状式燃焼室形状の設計と相まってCO（一酸化炭素）、NOX（窒素酸化物）などの発生を大きくおさえ、排気ガス公害の低減を果しています。

円滑な回転と快い排気音、これはとくに長時間の走行において「TX750」を疲れの少ない「乗りやすい」車としています。

★ピーク回転毎分6500

余裕ある出力、すぐれた経済性

また動力性能も「乗りやすさ」を重視した特性をもつものとし、最高出力63馬力は毎分6500回転で、最大トルク70kg-mは毎分6000回転でひきだせる扱いやすいものとしています。とくに低中速におけるネバリぶよさは重量車ならではの余裕で、ゼロヨン加速12・8秒のすぐれた性能と共に「TX750」をいっそう「乗りやすい」ものとしています。

始動はセル／キックの併用。キャブレターはアクセル・コントロールに敏感な反応を示し、また燃料消費率の経済的な三国ソレックSU型（負圧サーボ可変ベンチュリ）の二連装備で、定地燃費では60km/h走行で26km/lのデータを抽出しています。

そのほかクランクケースは整備性に富んだ上下分割式とし、一体式クランクシャフトを採用、潤滑は強制圧送のドライサンプ式として耐久性の向上につとめています。

冷却効率の高いアルミヘッド、アルミシリンドラー（鑄鉄スリーブ）、そしてバフかけのクランクケースカバーがめざましいメカニカルな美しさも特徴の一つです。

「オーツ、いかすぜ」 TX750のスリムな車体構成は万人向きの「乗りやすさ」を生んだ。停車時の支えも足に無理がなく、不安感もたせない。

レーサー仕様のフレーム構成。2本のトップチューブがリヤまでのびて一体となっている。



★スリムな乗りやすさ

レーサー仕様のフレーム設計

変速機は常時噛合式の5速リタイン、クラッチは湿式多板式で、後輪駆動のドライブチェーンは、つき駒のないエンドレス式として安全性の向上が図られており、これらのパワーユニットを積むフレームは、タンクレールと別に左右二本のトップチューブをもつフルダブルクレードル型としています。

このフレーム構成は市販レーサーで世界最強と折り紙つきのTD、TRと共通した設計のものであり、もちろん高い信頼度をもつ高張力鋼管が使用されています。

810mmと低いシート位置。2気筒エンジンの最大のメリットである中のせまさを十二分に生かして実質的な「乗りやすさ」をかきぎだしています。

★数々のすぐれた安全機構

ヘッドランプは、切れても心配無用

「TX750」は195km/h以上のハイ・スピードをマークするものであり、安全性については十分な対策が盛り込まれています。

まずブレーキ。前輪にはガーリングタイプ
の対向ピストン型油圧ディスクを配し、後輪のドラムは完全防塵防水式の200mm径と強化してあります。またこのブレーキは厚さ4mmのブレーキライニングが2mmに摩耗するとブレーキシュー交換のパイロットランプが点灯し警告を発します。さらに前輪ブレーキのランプスイッチは油圧式でその作動が常に正しく保たれるほか、ブレーキランプが切れた場合

もパイロットランプが点灯し、警告を発する安全設計となっています。

またヘッドランプは50W/40Wのオールガラスシールドビームで、ハイ、ロー、いずれかが切れても、自動的に、瞬時のうちに点灯が切替えられるリザーブライティング方式となっており、点灯がハイビームのみとなった場合は減光され、対向車のげん感を防止する処置がとられています。

また高速自動車道での追越しに有効なパッシングライト装置、エンジン緊急停止のキルスイッチも備えました。片側2個、合計4個のサイドリフレクターのほかに、テールランプをはさんで2個のリヤリフレクターも備えて左右、後方の安全性を確保しております。

★視線を集約したメーターパネル

すべてをロックする共用の両面キー

ステアリングヘッド上部には92mm径の大型スピードメーター、タコメーターを見やすく配置し、視線の集約を図って左右二系統のフラッシャー、速度警告、オイル(油圧)、ブレーキ(ライニング摩耗)、ランプ(ブレーキランプ)の各パイロットがパネルに設置され、新しい魅力をひきだしています。

またセル、ライト、エンジン・キルの各スイッチはハンドル右グリップに、デイマー、フラッシャー、ホーン、パッシングライトの各スイッチはハンドル左グリップに、それぞれ操作しやすくセットしてあります。

イグニッションのメインスイッチは、操作しやすい両面式で、これはステアリング、燃料タンクキャップ、シートの各ロックのキーも兼ねています。

サービス体制も万全を期して、ニューマシン
登場の準備は着実に進行している。



春立つ日、ヤマハニュータイプとの出逢い

72ヤマハフエスタ

全国主要都市100カ所で
発表会を開催

**YAMAHA
SPORTS
TX750**



春立つ日、ヤマハニュータイプとの出逢い

72ヤマハフエスタ

好評のヤマハスポーツシリーズの最上級に
おかれた「TX750」……。
それだけに「ヤマハスポーツTX750」にか
けるお客さまの期待度は絶大です。
ヤマハはこのような熱烈なお客さまの期待
に応えて、またお店のみなさま方への強力な
販売促進活動の一環として、四月十五、十六
日、同二十二、二十三日の各土曜、日曜の二
回にわたり、全国主要都市100カ所において、「T
X750」の盛大な発表会を開きます。
名づけて、「72ヤマハフエスタ」……。
ヤマハニュータイプとの出逢いをより印象
づけるこの催し物にお店のお客さまをぜひご
招待ください。

会場では「TX750」のバラエティに富んだ
各種の展示を中心に、盛り沢山の催し物が企
画されています。たとえば、お客さまにはどん
な車がびつたりかを占う「オートバイ適性検
査マップ」や、DMご持参のお客さまには抽
選券つきの「おしゃれティッシュペーパー」
を贈呈、プレゼントには「TX750」をデザイ
ンした「メカニカルハンカチ」を差しあげる
などです。

くわしくは、担当のセールスマンがご案内
いたします。ぜひご参加ください。

「運転免許教室指定店」

ぞくぞく誕生!

好評のヤマハ運転免許教室が、いよいよ五年目に入りました。昭和四十三年の春、各地でスタートしてから、今日に至るまでの実績の積み重ねによって、社会的にも大きな評価を得ています。当然、商圏の拡大に免許教室を活用するフレンド店のみならずもふえ、運転免許教室コンクールは人気沸騰。「運転免許教室指定店」が多数、誕生しそうです。

運転免許教室開催コンクールが、二月一日から四月末日にかけて行なわれていますが、はやくもすばらしい成績をあげて「運転免許教室指定店」の資格に適合するヤマハフレンド店さんが、ぞくぞく誕生しています。

既報のように、この三カ月間に運転免許教室を三回以上開催し、規定の条件に合った成績を収めた販売店さんには、運転免許教室指定店のペナントが贈られます。

このペナントは、お客さまを育てるお店の目じるしです。運転免許教室を有効に生かして、新しいお客さまの獲得にはげもうとするお店の姿勢のあらわれです。



「ヤマハは新しい販促企画をつぎつぎと打出してくれるのが魅力です」ヤマハ運転免許教室に本腰を入れる鈴木輪業さん(東京都下・小平市)

4月1日から運転免許試験の方法が変更

四月一日から、運転免許試験の内容が異なります。運転免許教室のあり方も、当然、変えていかなければなりません。

【法令・構造が一本に】

これまで「法令」と「構造」とに分けられていた筆記試験が一本にされ、「自動車等の運転に必要な知識の試験」となります。

その問題は、さきに警察庁より告示された「交通の方法に関する教則」の内容の範囲内から出されます。

ですからこれから運転免許試験を受けようとするかたは、教則をよく知っておかなければなりません。すでに車を運転している人、自転車に乗る人、そして歩行者も、ぜひ読んでおく必要があります。

【二輪免許が二種類になります】

これまで、オートバイを運転するための免許は、原付免許(五〇cc以下)と二輪免許(五〇ccをこえる二輪車)の二種類でした。

これが三つにわけられます。つまり、二輪免許が排気量によって二つに分けられるのです。これまでの制度だと、七〇ccのメイトでも七五〇ccのTXでも同じ二輪免許で乗れるようになっていました。

そのため、大型のオートバイを運転するのにふさわしい体力や運転技術を持たないのに背伸びをして、事故を引き起す人も出ています。

そこで、三輪免許をふたつに分け、五一cc〜一二五cc以下のオートバイに乗る人は一二五ccの試験車で技能試験を行ない、それよりも大きいオートバイに乗りたひ人は、三五〇

ccの試験車両で技能試験を受けることになっています。

この大型二輪免許の試験では、巾30センチ、長さ15メートルの平均台(一本橋)の上を走るバランステスト、パイロンの間を蛇行運転するコーナリングテスト、時速三十五キロのスピードからのブレーキングテストが加わっています。

一二五cc以下の二輪免許試験よりむずかしい内容になっているわけです。

《原付免許》

改正前 → 改正後

運転できる車	50cc以下	50cc以下
試験の内容	・法令	・自動車等の運転について必要な知識(法令+構造)
試験車両	ナシ	ナシ

《二輪免許》

改正前 → 改正後

運転できる車	50ccをこえる二輪車	50ccをこえる二輪車 125cc以下の二輪車	125ccをこえる二輪車
試験の内容	・法令 ・構造 ・技能	・自動車等の運転について必要な知識 ・技能	・自動車等の運転について必要な知識 ・技能
試験車両	125cc	100cc ↓ 125cc	300cc ↓ 400cc

「安全」の教材がふえました

運転免許教室をはじめ、ヤマハの安全活動を円滑に、しかも効果的に運営していくために、ヤマハでは、数かずの教材を作成してきました。

ここでは、最近完成したものをご紹介し、ます。どうぞご利用ください。

【ヤマハ運転免許教室運営のポイント】

ヤマハ原付免許教室をどうやったら成功させることができるか、会場選びから、受講者集めの方法、試験合格者に実際のユーザーになつてもらうためのアフター・フォローの仕事などを解説したパンフレットです。

【二輪車安全運転講習会参加のすすめ】

二輪車業界や関係当局で組織した二輪車安全運転推進委員会ならびに二輪車安全運転普及協議会による各種安全講習会の内容と参加の仕方を紹介したパンフレットです。

これにはまた、ヤマハ安全運転指導員になっていたための手続きも掲載してあります。

【二輪車安全運転理論】

お客さまの安全教育や、二輪車に関心のある人びとに、安全運転の知識を身につけていただくための指導書です。安全講習会を開かれる際の講師用虎ノ巻としてもご利用いただけます。

【道路における16才を考へる】

16才は運転免許を持つことができる最初の年。それだけに、この年代のお客さまの安全には、十分、気をくばらなくてはなりません。交通事故は予防できるからです。この本は、二輪車に乗る少年についての各種のデータ、心理状態などを紹介するとともに、ヤマハの安全活動への参加を呼びかけるものです。

【よい子の交通安全】

テレビでおなじみのエリックおじさんが、よい子に教える交通安全ブックです。虫プロの協力を得た美しい絵本。歩行者にも交通规则をおぼえてもらうと、関係者が努力している折りから、おかあさまがたにもおすすめしてください。



Trail Cup Motocross-champion Series.

「アンちゃん、ボクも出るウ」。「ボクちゃんはこの次、ネッ」 ミニ・レースで。九州地区の第一戦。

盛況です
トレール杯争奪モトクロス選手権シリーズ



地区によっては二月から始まった「トレール杯争奪モトクロス選手権シリーズ(TCMS)」……。全国を8つのブロックに分け、各ブロック毎にチャンピオンを競うTCMSは、いま盛況そのものです。

参加者は人も車も自由。市販車は市販車の部、改造車は改造車の部、ミニのレースもあれば、ウデのほうも初心者ノービス、経験者のジュニア、ベテランのエキスパートジュニアと分かれ、レース内容は豊富。会場はトレールランドと舞台はそろっています。

しかも、成績優秀な選手は8月の「ヤマハ・グランプリ・スポーツ・フェスティバル」に招待されるという特典つき。人気もわこうというものです。

ここに、これから秋にかけて各6〜9戦のシリーズ戦が行なわれるTCMSの人気ぶりをお目にかきましょう。



「ソーレツ、第一コーナーめざしてアクセル全開！」 見応えのあるTCMS戦。

うけてます！



川辺 優明君
(市販車オープン1位)

「嬉しいねとつても、まさか僕がチャンピオンになれるなんて……とつても雰囲気よかったし走りやすかった。こうなったらシリーズ戦をねらってみます。富士のヤマハグランプリスポーツフェスティバルに行けるかもね……」



三重県津市
長谷川モータース
長谷川一夫さん

「今までのトレール大会と違って規模が全国的になったので楽しみが増えました。お客さま方も喜んでますよ、まあ、こういう大会を待ちわびていたというところですね。最初のことなので、まだレース運営がうまく運ばないですけど、何回ものシリーズですから、今に素晴らしい雰囲気を出してみせます。」

それに賞品や副賞がこれだけそろっているのも走る人へのいい刺激になるでしょう、これから楽しみです。長谷川さんは「チーム・あすなろ」を主宰して一年、レース中もクラブ員の面倒みに大忙しの日でした。

これはTCMS戦を主催し、参加し、応援した方々の声。みんなにうけている「トレール杯争奪モトクロス選手権」です。



長谷川 一三君

「トレール杯だけあって、ふだんより熱が入ったね、絶対チャンピオンになってみたいよ、16才の時からモトクロスはやっているけれどこういう大きな大会は走りがいいがります。実はガールフレンドが見に来ていたのでガンバラないといけないんだ！」



佐賀県巖木町
高見モータース
高見 茂喜さん

「いいものですねえ、会場をいろいろ用品がそろっているものですから最高の雰囲気ですよ！ 店にくる若いお客さまの中には、このレースのためにさっそくMXに買いかえた人もいるくらいで、その人気ぶりがうかがえますね。レース出場車を制限しないのも私たちにとってはありがたいものです。よその車と比較ができますし、ヤマハならミニからMXまで商品が豊富ですからね。」

まだモトクロスをみたことがないという若い人には、ここへ一緒にくるんですよ、ここは一種のトレール教室の役割を果していて、モトクロスの魅力がよく分かる。まあ、すぐに効果が出るかどうかわかりませんが、そのうちに実を結ぶものと確信しています……という高見さん、第一戦で自分のクラブからチャンピオンが出たので大喜びの日の日でした。



ニュー・ゼッケン、ニュー・マシン、
そしてチャンピオンめざしたダンディ
も……。男は黙ってTCMSだ！

「忠さんみたいにカッコよく走りたいね、だからヘルメットもあやかってみたんだ。市販車でもチャンピオンになれる大会なんでしょ、ガンバラナクチャ、これからはもつと練習をふやしてあの大きなカップをこの手にしたいね！」



越山 裕通君

「おもしろいわ、思ってたよりも全然いいわ、迫力があるし、ゼッケンがすごくカッコイイモンネ。レースクイーンって楽しいわね……ずつとやりたいわ。もちろんこの次も見にくるわよ、こんな楽しいもの他にないもの！」



大石 基子さん

「トレール杯のためにGYTパーツでチューンしたかがありました。地方にいるとなかなか大きなレースがないでしょ、だからトレール杯シリーズは大いに期待しています。兄貴も走りたがっていたけれど、年にはかてないし、その分も自分がガンバリますよ！」



青柳 澄夫君
(改造車オープン1位)

「私の所はメイトのお客さんが多いものから、こういう企画を開いてもらうのはトレール車の拡販のチャンスなんです。まず見てもらって、次いでモトクロスのおもしろさを体験してもらわなくてはいいじゃないからね」
今回の大会を満足げに語る江里さんは実はみずからレースに出場するほどの大ハッスルぶり、お店のご主人とお客さまとが一丸となつてのトレール杯挑戦ぶりでした。

「本当に素晴らしい大会でした。こんな悪コンディションにもかかわらず参加者が予想を大巾に上回つたので驚いている状態です。やっぱりT・C・M・Sという企画のよさ、が若い人々にピツタリとあつてるんでしょね、まあ、シリーズ戦で8月に富士のグランドライフエスティバルに優待してくれるというので私ももちろん、店にくる若い連中も大ハッスルしているんですよ、それにヤマハ主催のレースは、出場料が安いというメリットがあるんです。若い人にしてみればたくさん走りたいんですからね……」



東京都松浦郡
佐賀県東松浦郡
江里商会
江里 俊幸さん

「トレール杯はもちろん全シリーズ出るつもり。だってこんなに気軽に大きな大会に出れるんだもの。練習は充分やったし、先輩達の活躍ばかりじゃレースがつまらないでしょ、僕たちはダークホースといった所ですね、まあ、みててください……」



大橋 憲睦君

◀すばらしいカップと、それにゴキゲンな副賞までついて。コングラチュレーション。



「トレール杯争奪、トレール杯争奪」イコールそれはヤマハグランドスポーツフェスティバルにつながる男の花道。



「昨日の夜3時迄かかって仲間とチューンしたかいがあったね。ハツスルしがいがありますよトレール杯は。走って楽しいし、新しいゼッケンのデザインもいい。賞品も多いし、文句ない感じ。ハンデ付きのレースだったけれどみんなうまく走ってるから走りにくいことは少しもなかった」



水谷 勝君

「若い人ばかりでとっても楽しい感じ、彼？ 今日を出てないけれど出るように言ってみるわ……チャンピオンになったらプレセントとしてやらなくちゃ……」



森本 照子さん

「モトクロスを始めたのが遅かったんだけど市販車レースがあるから気楽に参加できる場所がいいよね。こうしてレースに出ていくうちに友だちが出来るでしょ、それが楽しみだよ、トレール杯？ いやーまだまだそこまでの実力ないものね……」



山中喜代志君

「土地柄鈴鹿サーキットがあるものですが、観に来る人たちの目がこえてるわけですから、これからこういう立派な大会を開いてもらうと私たちもハナ高々です。やっぱり全員富士のグランドフェスティバルが目標ですよ、私も走ってるんです。きつとやります！」
まあ、この大会はこの車でも出場できるというところがきいていますね。今までちゆうちよしていたお客さんにもほとんど出てもらうようにすすめていっているんです。結局それが大会を盛り上げていくことになるのですからね。店はスポーツ車の売れ行きが多いのですが、このシリーズ大会を契機にトレール車をどんどん売って売りますよ。話もそこそこに渡辺さんはクラブ員との作戦会議に熱中していらしたものです。



三重県鈴鹿市
渡辺商会
渡辺登志美さん

「トレール杯シリーズは全戦ネイライます。今日の大会は待ちきれなかったんですよ、マシンもずいぶん手を入れて万全の準備をしていました。いい大会ですね、全国的にやっているでしょ、強い選手がたくさんでてくるから油断できないですね」



村田 隆良君

話題

独占の ヤマハのナナハン

これは、お客さまへの
アプローチをより適格にするための一問一答。
どうぞご勉強のほどを――。

4サイクル2気筒のメリットは？

構造的にコンパクトで、重量もかるく、点検、整備、保守が容易。エンジン巾もかさばらず乗りやすいものとなります。

振動対策、円滑さは？

2気筒より3気筒、3気筒より4気筒のほうが振動は少なく、円滑な回転のエンジンとなりますが、ヤマハ技術陣は2気筒で4気筒なみの円滑さに挑戦、新構想のバランスを開発、アイドリングから最高速まで、きわめて快適な乗り心地をもつエンジンをつくりだすことに成功しました。アイドリング状態では、音を聞かなければエンジンがかかっているかどうか分からない無振動ぶり、実際の走行でも振動から走行スピードを感知するということができない新しい感覚の乗車感を生みだしています。

性能はどうか？

最高出力63馬力(毎分6500回転)、最大トルク7kg-m(毎分6000回転)と余裕ある出力性能で、とくに中速からの立ちあがりには強力です。またいっぽう定地燃費では26km/l(60km/h走行)のすぐれた経済性を保持しています。

変速は5段、ゼロヨン加速は12・3秒、最高速度は195km/h以上です。

排気音については？

音色は好ましく、社会的にけつしてひんしゆくをかうものでないものとなりました。左右2本のエキパイをエンジン前部でつなぎ、単気筒あたり2本のマフラーを共用するものとしたわけで、排気音の減少と同時に性能アップも果しています。

公害対策については？

無鉛化ガソリンの使用に近い将来に実施されることを予測し、新開発のバルブシートを採用、レギュラーガソリンの使用を可能としました。また燃焼室形状をヤマハ独自の二球状とし、CO(二酸化炭素)、NOX(窒素酸化物)の発生を極力おさえ、排気ガス公害の低減を果し、さらにPCV装置付です。

乗りやすさは？

これはもつとも力を入れたところで、まず重量車にありがちな車本位の「乗せられる」感じを排除し、背の低い人にも「乗れる」乗りやすさを追求し、750としては無理のない、もつともスリムな新しいスタイルをつくりだしました。これは4サイクル2気筒のメリットを最大限に生かしたところでもあり、市中走行でも重さや、車体のかさばりからくる重さを感じさせないものとなっています。これは先述した振動や音の問題とも関連

していることで、非常に乗りやすく、長時間走行も疲れない楽なものとしています。

フレームは？

車体の骨格をなすフレームは、世界最強と折り紙つきの市販レーサーTD、TRと共通した設計の、トップチューブを左右に2本もつフル・ダブルクレードル型で、その材質はもつとも信頼度の高い高張力鋼管製です。

ブレーキは？

もつとも重要なブレーキについては、フロントにガーリングタイプの対向ピストン式油圧ディスクを、またブレーキライトに接続するスイッチも油圧式としています。リヤは一般的なドラム式ですが、ヤマハ特許の完全防塵防水とし、200mm径の強力型です。なお、ブレーキライニングが半減すると交換を知らせるパイロットランプが点灯する安全設計となっているのも大きな特徴の一つです。

足まわりについては？

前後輪にはストリートモデルとしては初めてのアルミリムを採用、バネ下重量の軽減を図り、乗りやすさを向上しているほか、タイヤのバッテリーもTX750専用新しいデザインが開発されました。

バンク角は左右とも46度。コーナリング特性はニュートラルにとつてあります。

灯火関係では？

大きな特色をもっています。まずヘッドライト、これは大口径200mm径レンズを使用した12V50W/40Wの完全シールドビーム方式でハイ、ロー、どちらのビームが切れても自動的に、瞬時のうちに切換えられ、ハイビームが残った場合は光度が上げられ対向車に迷惑をおよぼさないものとしています。また追越しを示すパッシングライトも兼用します。

フラッシュャーも安全性の向上を図って80mm径の大型レンズとし、しかもレンズの周囲を魚眼式とし、27W球を使用して、その役目ははっきりと分らせるものとしています。

ブレーキライトはフロント、リヤのどちらのブレーキの使用においても点灯し、万一ランプが切れた場合はパイロットランプが知らせる警報システムをとっています。そのほかサイドリフレクターも前後に二カ所装置しているほかリヤにも2個のリフレクターを装置し、後方の安全を十二分に守るものとしています。

その他の特徴は？

視線を集約したメーターパネルには左右分割式のフラッシュャー、速度警告、オイル、ブレーキ、ライトのパイロットランプが組込まれ、左グリップにはパッシングライト、右グリップには緊急時のエンジン・キル・スイッチが新設されています。

ヤマハスポーツ

TX750

★★メカニカル・ハイライト★★



新しいアイデアを、新しいデザインでカタチづかった“ヤマハのナナハン” —。なによりもまず乗りやすさを追求、そして安全さを十二分に盛りこんだ設計で話題を独占！お客さまに“俺のマシン”といわしめる性能と品格と安全さをかね備えた“王者”です。





ハンドル左のグリップにはディマー、フラッシャー、ホーン、追越し表示のバッシングライトが、右グリップにはエンジンの緊急停止のキル、ヘッドライト、セル始動の各スイッチがおかれている。また大型の速度計、回転計を左右にふりかけたメーターパネルには分割式のフラッシャー、スピード、オイル（油圧）、ブレーキ（ライニング摩耗）、ランプ（ブレーキランプ切れ）などの各パイロットランプが組込まれている



盗難防止のステアリングロックをはじめ、燃料タンクキャップの開閉、シートのロックはそれぞれキーロック式。このキーはエンジン・キーとの共用である。またこのキーは上下の向きがない両面式。TX750をいっそう豪華にひきかたえている燃料タンクは新しいデザインであると同時に、18行程を経て仕上げられるメタリックブレークゴールド塗装となっている。燃料タンク容量は14ℓ。シートとの関連性はよくきわめてニグリップしやすい



ブレーキは前輪に油圧ディスク、後輪に機械式ドラムを装備している。油圧ディスクはガーリングタイプの対向ピストン式。すなわちディスクは左右両側から締付けられる強力型である。また後輪のドラムはいうまでもなく防塵防水式で、その径も200mmと大型。またブレーキライニングが摩耗してくるとメーターパネルに交換を知らせるパイロット灯がつく。シートは右横に大きく開き、工具箱、車検入れケース、ヘルメットホルダーがある



OHC2気筒前傾並列の新型エンジン。三国ソレックスSU型（負圧サーボ式可変ベンチュリ）キャブレターを2連装備し、左右のエキパイをエンジン前部に連結させ出力アップと排気音の低下を図っている。点火プラグの点検は容易で、整備性にもすぐれ、とくべつな専用工具を殆んど必要とせず分解可能。PCV装置、無鉛化ガソリン使用の対策も組み込み済み。新機構のバルンサーにより、その回転は4気筒と同等以上の円滑さを誇るものである



TX750の足は前後輪ともニューパターンタイヤ（ヨコハマY982、Y981。ダンロップはF7、K95）をはいている。またリムはストリートモデルとしては初めてアルミ合金製を採用。バネ下重量をかせいで乗り心地を向上させている。横方向からの安全を守るサイドフレクターはそれぞれ前後にもつほかに大型テールランプとついで2個のリヤリフレクターも装着している。フラッシャーレンズは周囲が魚眼式となり、大型化されている

ヤマハスポーツ

TX750

★★メカニカル・ハイライト★★

ヤマハの新しい息ぶきを表わすTX750のカブよく、軽快なスタイル。取回しやすさ、乗りやすさはピカ一だ。



このスリムな姿態をご覧ください。TX750最大の特徴の一つです。なおヘッドライトはオールガラスの完全シールドビーム12V50W/40Wで、アップ/ダウンいずれが切れても瞬時のうちに自動的に切換えられ、アップ点灯のみの場合は光度が減少されて対向車のげん惑をなくす独自のもの

主要諸元

全長	2100mm	エヤクリーナー型式	乾燥濾紙式
全巾	910mm	一次減速	ギヤ
全高	1165mm	同上減速比	(72/32)2.250
軸間距離	1455mm	二次減速	エンドレス式チェーン
最低地上高	160mm	同上減速比	(38/17)2.235
車輛重量	210kg	クラッチ型式	湿式多板
最高速度	195km/h以上	変速機型式	常時噛合式5段
舗装平坦路燃費	26km/ℓ (60km/h)	変速比1速	(32/13)2.461
登坂能力	48°	変速比2速	(27/17)1.588
最小回転半径	2400mm	変速比3速	(26/20)1.300
制動停止距離	14m (50km/h)	変速比4速	(23/21)1.095
エンジン	OHC2気筒前傾並列	変速比5速	(22/23)0.956
総排気量	743cc	キャスト	63°
内径×行程	80×74mm	トレール	99mm
圧縮比	8.4:1	タイヤ寸法(前)	3.50-19" 4PR
最高出力	63PS/6500rpm	タイヤ寸法(後)	4.00-18" 4PR
最大トルク	7.0kg-m/6000rpm	懸架装置(前)	テレスコピックオレオ
始動方式	セル・キック	懸架装置(後)	スイングアームオレオ
点火方式	バッテリー	ブレーキ(前)	ガーリング型油圧ディスク
燃料タンク容量	19ℓ	ブレーキ(後)	内部拡張式
オイルタンク容量	2.8ℓ	フレーム材質	高張力鋼管
潤滑方式	強制圧送ドライサンプ	フレーム型式	ダブルクレードル
バッテリー容量	12V16AH	ヘッドランプ	シールドビーム50W/40W
発電機種類	交流発電機	テール兼ストップ	8W/23W
点火プラグ型式	NGK・B-7ES	フラッシャーランプ	27W
キャブレター型式	三国ソレックスSU型	パイロットランプ	3W



トレール杯争奪 モトクロス選手権

人気ふっとう



シーズンを迎え、「トレール杯争奪モトクロス選手権」は人気ふっとう、各地で白熱した展開が話題をあつめています。

ここに紹介するのは、三重県・津、佐賀県・唐津におけるシリーズの第一戦。すでに第二戦、第三戦とすすんでいる地区ではニューチャンピオンの誕生が若いお客さまの間でいろいろと取りざたされています。

ニューデザインのゼッケンが飛び、跳ね、疾駆すれば、のぼり紙、横幕が、会場の雰囲気をも最高度にもりあげ、「トレール杯争奪モトクロス選手権」はいよいよ人気ふっとうしています。



▲ こちらは3月5日に行なわれた九州地区の第1戦。前日の降雪でコンディションには恵まれなかったものの、ご覧のような盛況さだ

◀ ニューデザインのゼッケンが飛び、跳ね、若さがばくはつ



右に、左に、コーナーワークのウデも確かならばマシンもまた快調

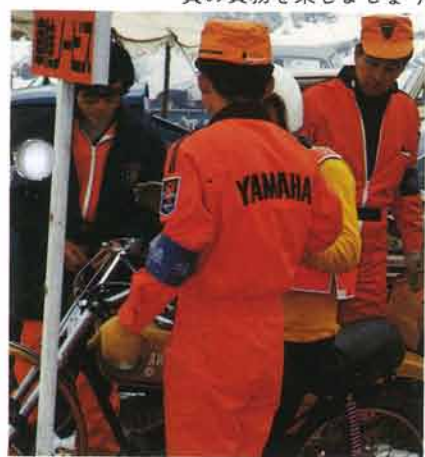


- ㊤ レース・クイーンより栄光のカップを手渡されて……
- ㊦ やったァ！ 待たれる第2戦、第3戦。この期待に応えて、積極的なシリーズ戦の実施を！
- ㊧ 泥と水、九州の第一戦は悪コンディションに泣かされたが、これが若さだ、オトコのスポーツだ

案内板 所定の場所に、またちはやく立てるようにしてください



ユニフォーム 帽子から靴まで一式がそろっています。きちんとした身なり、てきぱきとした行動で、役員の責務を果しましょう



腕章 左腕につけてください



ゼッケン まったく新式のゼッケンです。トレール杯のマークのあるほうが前、胸にきます。マークの色は白がノービス、黄がジュニア、緑がエキスパートジュニアです



テント 新しいデザインのテントです。本部や受付、救護所、売店などに……



車検合格証 だれが見てもすぐ分かるように所定の場所に……



スタート きちっと張ってください



ゴール きちっと張ってください

★ 会場をにぎやかにレース雰囲気をも高める
「トレール杯争奪モトクロス選手権」
開催用具を有効にお使いください



信号旗

日の丸はスタート、チェッカーはゴール、黄は注意、赤は危険、緑は解除、白は救急をあらわします

スケジュール掲示板



本部とか審判席、あるいはコース沿いの目立つところにおいて、いま行なわれているレースの表示を……

戦績掲示板

さっきのレースの結果は？ 選手や観客の人がむらがっても邪魔にならず、また見やすい位置を選んで置いてください

優勝・入賞カップ

各クラス別、上位6位までの人に……



表彰台

この表彰台は、トレール杯用具の収納箱も兼ねています。

のぼり

白熱したレースを盛りあげ、ムード満点の雰囲気をつくるのぼり。コース沿いにならんで立て、コース表示を兼ねてPRも



その他

ポスター、チラシ、緑十字マーク、トレール杯ステッカー、競技者ライセンス、ヤマハスポーツカレンダーなどがあります。有効にご利用ください。



横幕

コース沿いのもつとも目につくところに。カーブに張ればコースもはっきりし、選手にも喜ばれます



カニカルカードシステムのご案内

———これが《メカニカルカード》実物大です。———

MECHANICAL SERIES NO.1



YAMAHA TRAIL SPECIAL MX250

Overall length.....2,100mm

Weight.....102kg

Engine: Type.....2stroke, gasoline, 7port & Piston-Reed valve

Bore × Stroke.....74mm × 64mm

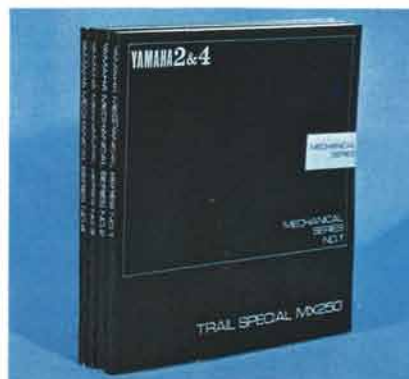
Compression ratio.....7.13:1

Max power.....31PS/8,000r.p.m.

Max torque.....2.86kg.m/7,000r.p.m.

Ignition system.....Flywheel magneto ignition

ヤングのルーム・アクセントに最高。そのメカニカルなムードがマニアを喜ばせます。



シリーズ発行ですので次から次へと楽しさが……

①《メカニカルカードシステム》は

スポーツ、トレール車などの需要の主流をなす若いお客さまの心をつちりとらえる増販策の決め手として実施されるものです。

②《メカニカルカード》は

ヤマハの生んだ人気のモトクロッサーMX250はじめ話題のマシンを透明なアクリル版に美しく再現した豪華プレートです。

③実施と活用する方法

ヤマハはこの《メカニカルカードシステム》の実施にあたり、ラジオ、雑誌広告などを使って全国的に告知します。

ズッシリと重い手ごたえ、鮮やかなカラーリングの《メカニカルカード》は特別仕立ての限定版です。したがって、だれもが欲しがり、手に入れようとお店を訪ねる意欲をもたせるほかに、限定版としての希少価値が話題を生みます。

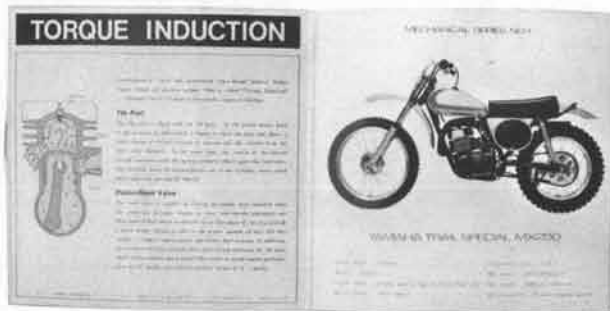
とくにメカに関するニュースを求め、メカにうるさい若いお客さまにはたまらない魅力を感じさせるものです。

また《メカニカルカード》は有償配布です。そしてシリーズ発行ですのでお店とお客さまを継続的につなぎとめ、お客さまとのコミュニケーションづくりに必要なチカラを発揮します。

お店独自のふれ合いで、またSL会やクラブ組織への勧誘というかたちで、《メカニカルカード》を大いにご利用ください。

《メカニカルカード》販売の時点でアンケートを実施し、お客さまの購入の意思や代替え時期、志向のチェックに役立てれば、お客さまの確実な把握が可能です。

《メカニカルカードシステム》は、いまスタートしました。詳しくは担当のセールスマンにご用づけてください。



ヤングの圧倒的な信頼を集めてズバリ登場したヤマハトレールMX。平坦なストレートを、ギャップの続く凹凸路を、期待にたがわず走りに走りまくった。



▶10レース中7クラスを制覇

ヤマハMXトリオ 全日本選手権 第1戦で

圧勝

各地のトレール杯争奪モトクロス選手権シリーズで幕を開けたことしのモトクロス界。三月に入り、'72 MFJ全日本選手権モトクロスシリーズもスタートした。

第一戦は、三月十二日、茨城県谷田部で行なわれた関東モトクロス大会。

トレール教室さらにはトレール杯争奪モトクロス選手権シリーズの開催などで盛り上がった昨今のモトクロスブームを反映し、この日集まったのは全国から史上最高の八〇〇台、二万人の観衆の前に第一戦らしい白熱戦を展開した。

開幕前から多くの話題を呼んだ'72年シーズンであったが、中でもこの日の話題を一手に集めたのは、今シーズンから新登場「ヤマハトレールMXシリーズ」の快走に「快走!」
「参加八〇〇台中、三五〇台までがMX」というようにヤングライダーの圧倒的な信頼を受けて、平坦な谷田部のコースを疾駆するMX。結果は、ノービス90、125、ジュニア90、250、エキスパート・ジュニア125、セニア125、250と10レース中、7クラスを制覇し、圧倒的な強さでさいさきよいスタートを切ったのである。



◀参加者ばかりではない、ヤングの間で最近のモトクロス熱は最高。レース中でもヤマハのバドックは、ごらんのとおりの人ばかり。

▼今シーズンからMFJ国内競技規則が改正され、市販レーサーが公認車両に、またキットパーツの使用や改造制限が大巾に緩和されるとともに、レーサーの最低重量制限が設けられた。このため、入賞車は、こうして車重チェックを受けることになるのだ。



メインレースのセニア125と250も、ヤマハト
レールMXの独だん場。鈴木秀明選手（遠州
ライダーズ）が、危げなく2クラスを制覇。
安定したジャンプ、直線での鋭い伸びには、
観衆から大歓声があがるほど……。

こんにちは……
ヤマハ
……です

おかしなおかしなおれぜんとプラス 独自の安全キャンペーンで売上倍増！

東京都東村山市荻山町 三英商会さん

陽気もポカポカとめつきり春らしくなり、いよいよ屋外レジャーシーズンの開幕となりましたが、その先鞭を受けたまわって登場した「おかしなおかしなおれぜんと」セールは各地で好評のうちに展開されています。

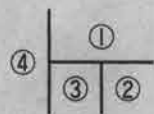
明るい店舗の前にスラリと並んだヤマハミニと三英商会さん。左は奥さまの絹子さん。

すばらしいヤマハミニの出足！

ここ東京都東村山市の三英商会さんでは、店内外にすらりと並んだヤマハミニ・ニューFT50/JT60が腰をおちつける間もなくお客さまの手に渡り、補充用のヤマハミニが遅れて困るといふほどの売行きをみせています。特にお客さまの人気を呼んでいるのは、セーティキヤリアに付属しているバッグがちよつとした小物入れとして使えること、これを装着したヤマハミニはいかにもレジャーバイクとしてサマになっているのが喜ばれるゆえんだらうとのことでした。

積極的なPR作戦を展開

ご主人の倉沢靖さんは若冠31才の青年経営者ですが、なかなかのアイデアマンで「おかしなおかしなおれぜんと」セールと併行して「ヤマハミニニ大作戦」と銘うったお店独自の折込チラシによるキャンペーンを行っており、これも売上倍増の効果をあげているといえましょう。これはおかしなおれぜんとにヘルメットを加えたダブルサービスが第一作戦、トリプルサービスの第二作戦、さらにスポーツ、トレールにも巾をひろげてオブションサービスの第三作戦、その上ヤングルックもサービスする第四作戦と、排気量が大きくなるにしたがつてサービスの度も大きくするという、お客さんの購買心理をついた巧みな販売作戦といえます。これらのキャンペーンの基本になっている、交通事故0を願ってへ



- ①「なかなかカッコいいじゃん」と若い人に人気のヤマハミニとおかしなぶれぜんと。
- ②三英の安全宣言の看板の前で。
- ③店内に張られたミニミニ大作戦のポスター。
- ④ご主人の倉沢靖さんは剣道五段の猛者で近くの東京都荻山実務学校の先生でもある。

三英商会さんは西武線荻山駅から三分程の東京街道添いであって、あたりは比較的閑静な住宅街ですが附近には住宅公団の荻山団地なども建設中で、これからの発展が充分予想されるところです。お店は62坪の敷地に21坪程の平家建のコンクリート造りで、道路からいくぶんひっこんでおり、空いたスペースは屋外展示場として活用しています。

はじめは自転車店としてスタートしましたが、四年程前からヤマハのスマートなデザインと各種キャンペーンが自分の気持ちにピッタリくるものを感じてオートバイ販売を始めたのですが、順調に業績が上がり、特にスポーツ車の売行きがすばらしく、ヤマハメイトとの売上げ比率が5分5分ということでした。これは奥多摩などのツーリングコースを控えた地の利と、ツーリングクラブ「多摩オートエクセル」の運営による、お客さまとのコミニケーションが効を奏しているといえます。これからもヤマハと一丸となってオートバイスポーツの伸展をはかろうという、たのもしい三英商会さんでした。

これからが楽しみな立地条件

ルメットをサービスする三英安全宣言は、お客さまに良心的なお店というイメージ作りに大きな効果をあげていると思われました。

こんにちは……
ヤマハ
……です



シーズン到来 ヤマハで躍進

京滋ヤマハフレンド店大会

「このシーズンもヤマハとともに躍進しよう！」京都府、滋賀県のヤマハ販売店さんによる「京滋ヤマハフレンド店大会」が二月二十七日、熱海つるやホテルで開催され、ヤマハによって安全と楽しさをひろめていこうとする姿勢を確認しました。

翌二十八日は、静岡県磐田市のヤマハ発動機本社を訪問。本社工場やヤマハパーツセンターの活気あふれる稼働ぶりをまのあたりにし、ヤマハの将来への期待を強めました。

入出庫がオートメ化されたパーツセンター。



ヤマハ工場集団の中核・磐田本社工場。



意気けんこうのフレンド店大会。



ヤマハの発展を象徴する本社事務所。





◀ハイ、ピースピース。ツーリングはおまかせ
ね、泉リポーター。

これはヤマハ提供のラジオ番組の題名。すでにCBC(名古屋)午後十時四十分、MBS(大阪)午後十時二十分)地区の方々のお耳におなじみのものでしょう。TBS(東京)午後九時四十分)は四月十日からスタートします。

この「ハロー・ヤマハ・2&4」は、オートバイ需要の主流を占めるヤングに焦点を合わせた月曜日から金曜日までの帯番組。

若い人たちにとってはオートバイは生活の一部です。そこで番組ではオートバイとはわれわれの生活文化にとってどんな意味をもつか、オートバイを通じて青春への問いかけを行ない、みんなと一緒に考え、共に悩み、新しい発見をしていくものとなりました。

出演は東京演劇アンサンブルの伊藤正次氏



楽しい雰囲気録音中の伊藤リポーターと中川マスコットガール



折から東京・晴海で行なわれた東京ボートショーのヤマハコーナーを訪れた伊藤、中川の両コンビ。

がリポーターで、リポーター役にフォークソングクラブの泉優二氏。伊藤正次氏はオートバイ歴19年のベテラン。また泉氏はヤマハ二五〇のオーナーで7年の経験をもつ。ほかに松竹映画女優の中川加奈嬢がマスコットガールとして登場する。彼女、いまオートバイの特訓中とか。さてどこのヤマハ免許教室に顔を出しているのでしょうか。

月曜日は「なんでも相談」

火曜日 フリーテーマ クラブ訪問

水曜日 フリーテーマ お手紙の紹介

木曜日 フリーテーマ 街でひろう若者の声

金曜日 ツーリングリポート

ツーリングガイド

リポーターが町にとびだし、生の声も収録します。お店にもくるかも知れません。

'72 シーズン幕開けの行事として過日、ベルギー・ブラッセルモーターショーが盛大に開催されました。

ヤマハコーナーは、ベルギーの代理店H・テイルマン社によってアレンジされましたが、72年型市販各モデルとともに、昨年のマン島TTレースのウイニングマシンになった、ヤマハ一二五cc級レーサー（ライダーは英国のC・モーター）が特に注目をあつめました。

たまたまヤマハコーナーを訪れたアルバート皇太子殿下も、このレーサーの前に足を止められ、テイルマン氏の説明にいちいちうなずいておられました。ハイ・パフォーマンスを生み出す精巧なメカニズムが、特に殿下の興味をひいたようです。

皇太子殿下も絶賛

ブラッセルモーターショー



"Heysel" 51ème Salon de l'Automobile - Bruxelles - 1972

ツーリング フェスティバル

インドネシア

一億二千万の人口を有する南のインドネシアは、将来最有望のオートバイ市場の一つですが、若者の好みにびつたりのデザインをもつたヤマハ製品の人気急速に上昇しています。最近ヤマハ代理店のP・T・ハラパンモーターが各ディーラーと協力して、ジャワ島のジャカルタ周辺で行ったツーリング大会は、この種の催しとしては最大の規模のものになりました。

参加者を五〇〇人と限定しましたが、申し込みはこの数倍に達し、人選に苦労したそうです。



ヤマハ三重勝!

★72デイトナ国際ロードレース★

YAMAHA DOMINATE DAYTONA

the job at 7 am on Wednesday, Norton messengers rushed them to London, where company chairman Dennis Poore was preparing to fly to Denver, Colorado, via Chicago. And Norton's California representative, Mike Jackson, was recruited to fly to Chicago to intercept him. Then Poore's flight was held up because of the TWA bomb threat, and, by the time he got the Daytona, Jackson had only minutes to spare for his flight in Daytona. But the vital cargo reached Daytona just 24 hours after Ferris' SOS.

Above: Phil Read on the works Norton Commando. Below: Norton's first four-stroke home in Daytona, Sunday's Daytona 200, with fourth place, after leading for four laps. Winner Don Emde, on a privately-entered 250 cc Yamaha Seven. Below: the first 10 finishers rode over-the-counter Yamaha twins.



IS SET FOR TEXAS

YAMAHA twins hit the Daytona jackpot at the weekend. They not only won all three major races at the American Motorcycle Association meeting, they completely overwhelmed the opposition. It started with a one-two in Friday's 100-mile junior race, continuing with a stunning first 32 places in Saturday's 250 cc event, and culminating in a shattering one-two-three in Sunday's big 200-mile against machine. Sheer weight of numbers helped in the first two events. Norton's decided Sunday's sensational race. Suzuki's ruled the 100-mile. Early on, the water-cooled works Suzuki's ruled the 100-mile. 175 mph in practice. Then, with a lap to go, after they had a broken chain shattered his chances. But a victory went to Don Emde, son of the 1948 winner, with another six Yamahas behind him in the 200-mile. \$13,400 (ob)

72国際オートバイスポーツシーズン幕開けのビッグイベントであるアメリカデイトナ国際レースミーティングで、メジャーイベントのジュニア100マイル、エキスパート100マイルおよびオープン200マイルのすべての勝利および上位をヤマハのライダーが独占、単一銘柄によるデイトナレース史上初の三重勝という驚異的な成績を収めた。

ジュニア100マイル、エキスパート100マイルの各レースは、過去の実績からみてヤマハライダーの優勢は十分予想されてはいたが、ジュニア100マイル(三月十日)では、一位・二位独占、三位はホンダのライダーにゆずったが、四位〜十位はすべてヤマハのライダーが占めた。

さらに十一日のエキスパート100マイルでは、ヤマハのライダーが一位〜三十二位をすべてさらうという結果になった。

オープンクラス初制覇

デイトナミーティングの呼びものオープンクラス200マイルレースは三月十二日に行なわれたが、スズキ、ノートン、トライアンフ、ハーレー、カワサキ、ホンダ、BSAといった世界の著名重排気量バイクに伍して、ヤマハ三五〇cc市販レーサーのライダーがみごとなレースを展開した。

ヤマハ攻勢の先鋒は、D・エムド、R・ヘンステッド、D・スミスの三ライダーでいずれもプライベート・エントリーであった。

- これらの三ライダーは、ノートンコマンド七五〇のP・リード、スズキ五〇〇水冷式ツインのG・ペリーと五十三周にわたって首位争いを展開したが、ノートン、スズキいずれもオーバーペースによる操縦ミス、メカニカルトラブルで終盤戦でおくれ、ヤマハの三ライダーが一〜三位を独占、デイトナオープン200マイル初制覇を果たした。
- 首位になったD・エムドは今年二十二才、一九四八年のレースにインディアンで優勝したF・エムドの息子であるが、デイトナ200マイルに親子そろって優勝したのはこれが初めてのケースである。
- 二倍以上の排気量をもつ大型バイクに後塵を浴びせて、ヤマハ三五〇cc市販レーサーは一〜十五位までに十台が入賞、安定した高性能をあらためて印象づけた。
- ★最終順位★
- 1、D・エムド ヤマハ三五〇
 - 2、R・ヘンステッド ヤマハ三五〇
 - 3、D・スミス ヤマハ三五〇
 - 4、P・リード ノートン七五〇
 - 5、F・カットナー ヤマハ三五〇
 - 6、E・ミューラー トライアンフ七五〇
 - 7、J・オドム ヤマハ三五〇
 - 8、M・ニンシー トライアンフ七五〇
 - 9、D・マックダニエル ヤマハ三五〇
 - 10、J・ダン ヤマハ三五〇

おめでとう!

全日本選手権ランキング選手認定表彰

'71MFJのロードレース、モトクロス、ノースクランブル、三つの全日本選手権シリーズのランキング認定表彰式が、三月四日、東京日比谷の日生会館ホールで行なわれた。この日認定表彰を受けたのは、ロードレース、モトクロスでシリーズ戦を通じて活躍した、ノービス、ジュニア、エクスバート・ジュニア、セニアの選手と、スノースクランブルシリーズ戦の優秀選手。

各クラスとも、ヤマハで活躍した選手上位にズラリと顔をそろえ、各クラスチャンピオンの中からヨーロッパ派遣の最優秀選手には、ロードレース・セニアクラスの金谷秀夫選手(スポーツライダース)、モトクロス、エクスバート・ジュニアの瀬尾勝彦選手(エキスプレスMCC)らが選ばれ表彰をうけた。(写真は、MVP賞に選ばれ渡欧する金谷(左)、瀬尾の両ヤマハフレンド)



ヤマハ・ワン・ツー グリーン・ヒルGP

—フィリピン—



フィリピンのロードレース熱もこのころ高まる一方ですが、この地域最大のイベントである'72グリーン・ヒルGPで、三室、川崎のペアが一位、二位を独占しました。日本のトップクラスのライダーの乗ったヤマハ市販レーサーの強味はまさに絶対的で、両ライダーはほとんど独走の形で優勝したものです。

ヤマハチームは現地の代理店ノーキス・トレディング社からエントリーされたものですが、B・ラッツ、R・サヨト、L・ジュニオといった現地人ライダーも一〇〇cc、二〇〇cc、二五〇cc級の各レースに優勝、フィリピンレース史上最強のチームの名をほしいままにしました。写真は優勝した三室選手。



▲すべてに行届いた工場管理の本社工場を見学のトムス長官(右から2人目)

▼トムス長官一行と歓談するヤマハ・トップ陣(手前左は江口常務)



—アメリカ運輸省
トムス長官来日—

ヤマハの安全対策に感嘆

日本の二輪車業界の現況と安全対策を視察のため、アメリカ運輸省のD・W・トムス長官らハイウェー交通安全管理局の一行七名が来日、三月一日磐田のヤマハ発動機本社を訪れました。一行はまず会議室で江口常務取締役はじめヤマハの技術陣と技術管理と安全運動について会談しました。

席上トムス長官は61項目の安全対策に関する試案を提出、ヤマハ側の検討を要請しました。それらの主なものとしてはまず第一にオートバイそのもののメカニク上の安全対策、これはブレーキやガソリンタンクの材質と装着位置に関する問題、第二にライダーの服装上のもの、特にヘルメットとエアバックなど保身についての対策。第三には安全教育に関するもの。現段階ではむしろ日本側が進んでいるので、こちらの免許制度や免許教室がどのようなものであるかを見て参考にしたいということなど、長時間にわたりかなりつっこんだ話しあいが行なわれました。そして一行はスライドによってヤマハの概況と安全対策の実際について説明をうけたあと、磐田工場の生産ラインとヤマハコースを見学、ヤマハの生産管理体制と安全対策の充実ぶりを目で確かめ感銘をうけたと語っていました。

徳島県警へ

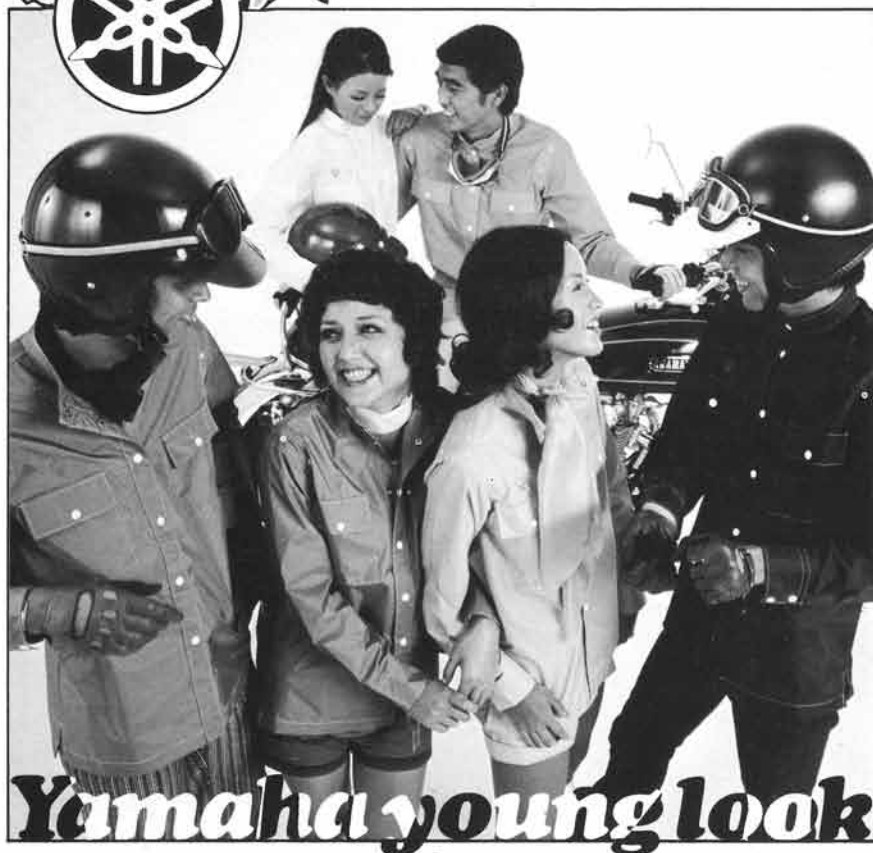
100台のヤマハ



〔ヤマハ東四国(株)徳島営業所発〕これはこのほど浅野商会さん(徳島市新町橋二丁目)より徳島県警に納入された一〇〇台のヤマハ。浅野商会さんは官庁関係など大口納入先へ実績は高く、県警には昭和四十年より七回にわたって大量納入をはたしています。



春です ヤマハヤングルックをどうぞ!



これからは絶好のオートバイ・シーズン。人も、車も、鮮やかに目立つときです。この好機にヤマハヤングルックの『ウィンドブルーフシャツ』をお売りください——

●ウィンドブルーフシャツは——

- ▶男女共用のデザインで若さを表現
- ▶カラーは白、橙、青、緑、黒の5色
- ▶サイズはS、M、Lの3通り
- ▶生地は軽く、つよいナイロンタフター

ウィンドブルーフの名のとおり、衿も、袖口もぴったりとフィットし、風をシャットアウト。両脇にエヤコンホールが開いてムレることもなく、気のきいたアウターウェアとして常用することもできます

Yamaha young look

ヤマハPR用品のお知らせ



「ヤマハメカニックパズル」がPR用品として用意されています。B4判、原色刷りの豪華パズルで、お子さまをお持ちのお客さまにはぴったりのPR用品です。入学や進学などのときでもあり、どうぞ有効にお使い下さい
(価格については担当のセールスマンにおたずね下さい)

ヘルメット 着用の 義務づけ

「原付二種以上の二輪車で、最高速度40km/h以上の道路を走るときは運転者は必ずヘルメットを着用しなければならない」——これは5月1日から実施される新しい法規です。二輪運転者のヘルメット着用の義務は大巾にその適用範囲が広げられたのです。いわば二輪車にヘルメットはつきもの。マシンはヤマハ、ヘルメットもヤマハを合言葉にお店でもヘルメット販売にどうぞご協力ください。ヤマハには女性用を含めて4タイプ22種のJIS規格認定ヘルメットが取揃えてあります。



ヤマハヘルメットは女性用を除いてすべてMFJ認定品です

CX300P キャンディイエロー ¥4700

							
CX300P 白 ¥4300	CX300 赤 ¥8000	CX300Y 緑 ¥6500	CX300YSメタリック青 ¥7000	CX300P 黒つや消し ¥4400	CX300P キャンディオレンジ ¥4700	CX300P キャンディレッド ¥4700	CX300P キャンディグリーン ¥4700
							
AX-25R パラ ¥2400	BX400 白 ¥3400	DX700 白 ¥7500	CX320 白 ¥7000	CX500 青 ¥8000	CX500 赤 ¥8000	CX500 白 ¥7000	CX300 青 ¥8000